

I. 中心市街地全体に係る評価

○計画期間：平成27年7月～令和3年3月（5年9月）

1. 計画期間終了後の市街地の概況

竹田市中心市街地活性化基本計画は平成27年6月に認定を受け、延長の1年を含む5年9月を計画期間として、城下町の風情が五感に響く“竹田情感まちづくり”をコンセプト（将来像）に、「城下町の風情を活かした歩いて楽しい観光拠点づくり」、「快適な居住環境の整備と市民が日常的に利用できる中心市街地づくり」の2つを基本方針に掲げ、事業推進を図ってきた。

まず、ハード面では、平成28年に新竹田市立図書館の開館、平成30年には総合文化ホールグランツたけたが開館し、令和2年度には竹田市歴史文化館・由学館や竹田市城下町交流プラザの供用が開始された。また、電線地中化、街路灯整備、道路の美装化など城下町地区の街路環境整備も完了し、市民からはハード整備に対する評価が高く、「図書館に行くことが楽しくなった」「魅力的な店が増えた」「大分へ行く回数が減り、竹田のお店を利用するようになった」などの魅力の向上につながる意見が聞かれるようになるなど、中心市街地の活性化に大きく寄与した。

ソフト面では、空き店舗チャレンジショップ事業などの事業者に対する支援を通じて、空き店舗の解消に貢献し、新たな出店者の増加につながった。また、各種イベントの実施などにより、中心市街地の魅力が高まり、本市を代表するイベントであるたけた竹灯籠「竹楽」では、過去最高の来場者数を計測するなど、にぎわい創出に向けた好循環が生まれた。

一方で、荻地域や久住地域、直入地域の居住者が中心市街地に足を運ぶ機会が少なく、令和2年2月以降に感染が拡大した新型コロナウイルス等の影響もあり、来街者数が想定を下回る結果となった。また、中心市街地への居住推進に努め、居住希望者は一定程度いるものの、希望居住者と空き家物件のマッチングが進まないことなどもあり、中心市街地内での居住人口増加につなげることができなかった。

さらには、平成28年の熊本地震以降、中心市街地への人の流れが落ち込み、回復に向け取り組む中、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、さらなる中心市街地における人の流れに大きな影響が生じた。回復には相当期間を要することが想定されるが、終息後には事業効果が確実に発現されるよう、今後も官民一体となって取り組んでいく。

【中心市街地の状況に関する基礎的なデータ】

(1) 居住人口

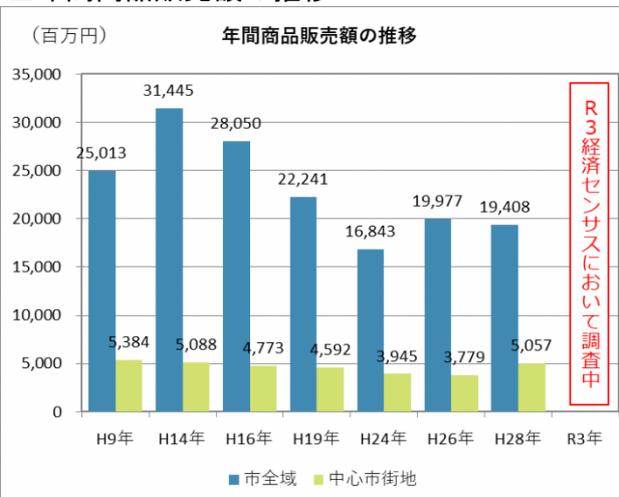
（基準日：毎年度1月1日）

（中心市街地 区域）	平成26年度 （計画前年度）	平成27年 度（1年目）	平成28年 度（2年目）	平成29年 度（3年目）	平成30年 度（4年目）	令和元年度 （5年目）	令和2年度 （最終年度）
人口	1,262人	1,223人	1,217人	1,172人	1,174人	1,140人	1,119人
人口増減数	▲8人	▲39人	▲6人	▲45人	2人	▲34人	▲21人
自然増減数	8人	▲2人	16人	▲11人	9人	▲7人	▲1人
社会増減数	▲16人	▲37人	▲22人	▲34人	▲7人	▲27人	▲20人
転入者数	55人	47人	48人	52人	51人	44人	37人

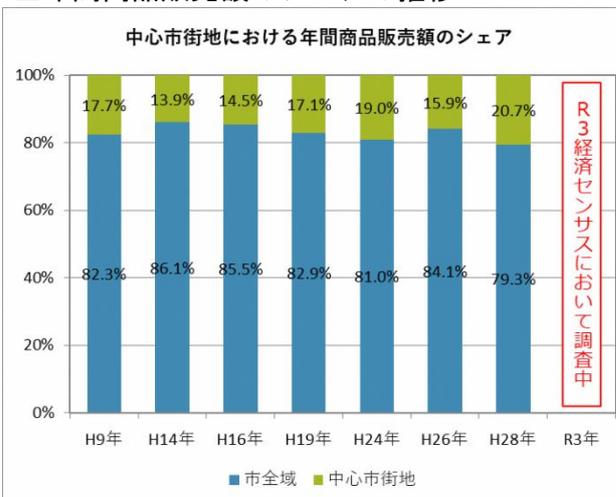
(2)小売販売額

商業小売販売額については、令和3年経済センサス活動調査の調査中であり、最新値を算出することができないが、参考値として、以下のような推移となっている。

■年間商品販売額の推移



■年間商品販売額のシェアの推移

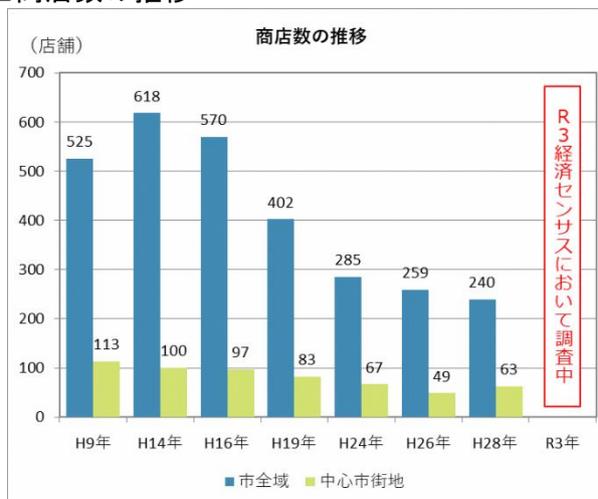


資料：商業統計（H9～H19、H26）、経済センサス（H24、H28）

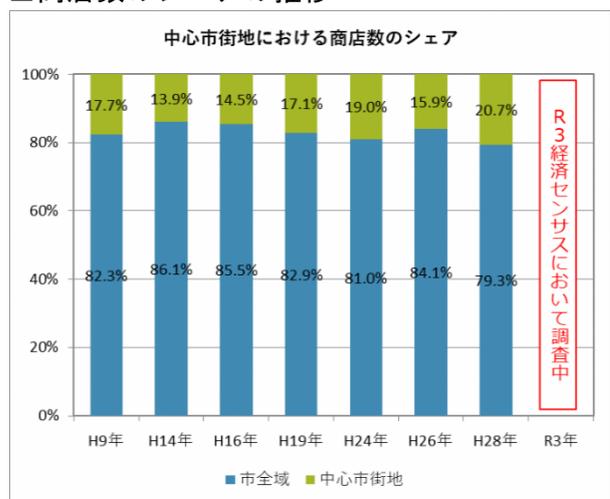
(3)商店数

商業小売販売額については、令和3年経済センサス活動調査の調査中であり、最新値を算出することができないが、参考値として、以下のような推移となっている。

■商店数の推移



■商店数のシェアの推移



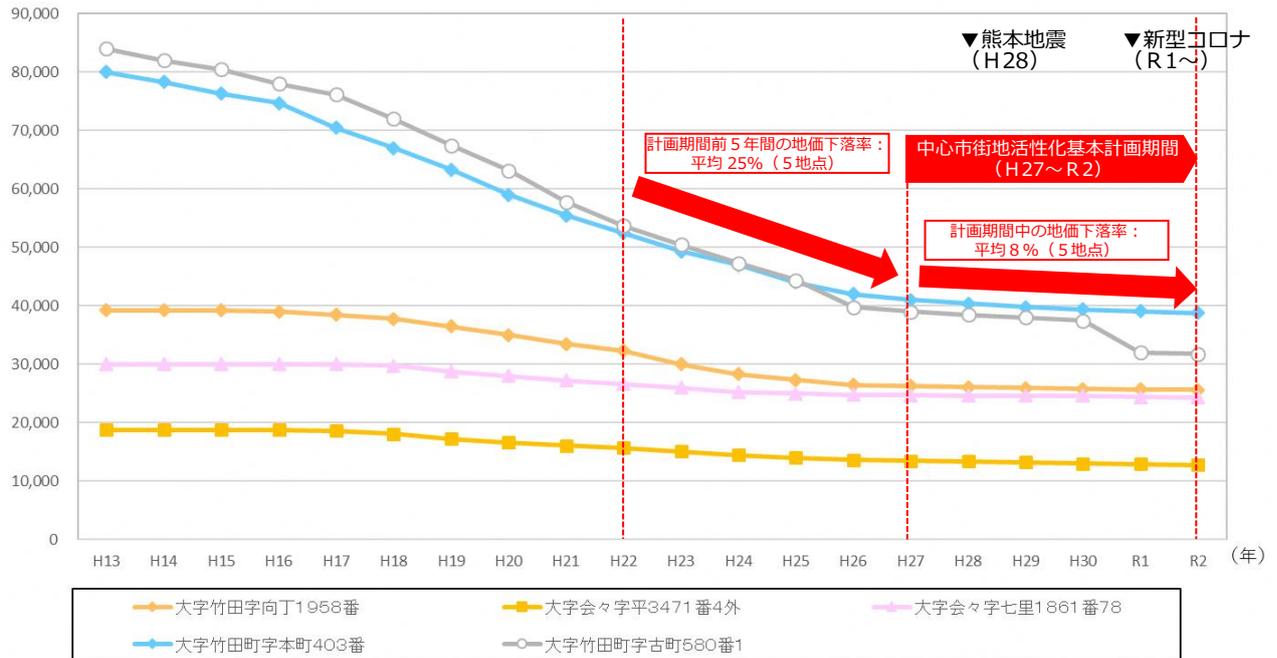
資料：商業統計（H9～H19、H26）、経済センサス（H24、H28）

(4) 地価

	平成26年度 (計画前年度)	平成27年度 (1年目)	平成28年度 (2年目)	平成29年度 (3年目)	平成30年度 (4年目)	令和元年度 (5年目)	令和2年度 (最終年度)
大字竹田字向丁 1958 番	26,500	26,300	26,100	25,900	25,800	25,700	25,600
大字竹田町字本町 403 番	42,000	41,000	40,400	39,800	39,400	39,100	38,800
大字竹田町字古町 580 番 1	39,800	39,000	38,500	38,000	37,500	32,000	31,800
大字会々字平 3471 番 4 外	13,600	13,500	13,400	13,200	13,000	12,900	12,800
大字会々字七里 1861 番 78	24,800	24,700	24,600	24,600	24,600	24,400	24,300

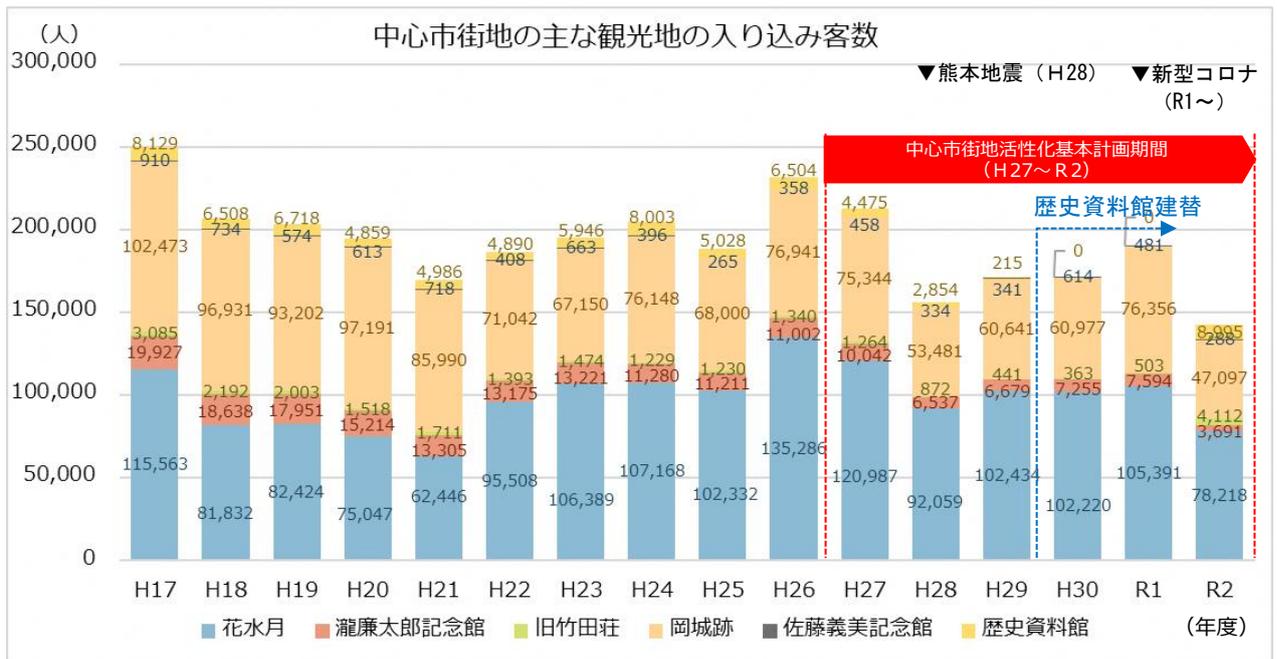
■ (参考) 中心市街地内の地価の推移

(円/㎡)



資料：国土交通省地価公示

(5) 中心市街地の主な観光地の入り込み客数



資料：庁内資料

2. 計画した事業等は予定どおり進捗・完了したか。また、中心市街地の活性化は図られたか。(個別指標ごとではなく中心市街地の状況を総合的に判断)

【進捗・完了状況】

- ①概ね予定通り進捗・完了した ②予定通り進捗・完了しなかった

【活性化状況】

- ①活性化した
②若干活性化した
③計画策定時と変化なし
④計画策定時より悪化

3. 進捗状況及び活性化状況の詳細とその理由(2. における選択肢の理由)

基本計画には、46 事業を位置づけ、完了事業が 25 事業 (54.3%)、実施中の事業が 13 事業 (28.3%) 合わせて 38 事業 (82.6%) となっており、未実施の事業については、事業活用の申し出がなかったものや新型コロナウイルスの感染拡大により事業内容の再検討を余儀なくされたものであり、全体としては概ね順調に進捗・完了したと言える。

一方で、中心市街地の居住人口は、少子高齢化の波は激しく、社会減に歯止めがかかっておらず、計画前年度の 1,262 人 (H26) から 1,119 人 (R2) 【11.3%減】と減少傾向が続いている。

また、平成 28 年熊本地震や令和元年より続く新型コロナウイルスによる影響といった外的な要因により、地区内年間観光客数は減少 (188,066 人 (H25) ⇒142,401 人 (R2) 【24.3%減】)、平日の歩行者通行量についても減少 (3,219 人/12h (H25) ⇒3,137 人/12h (R2) 【2.5%減】) するなど、依然として厳しい状況が続いている。

しかし、休日の歩行者通行量は計画認定前と比べて増加 (2,328 人/12h (H25) ⇒3,261 人/12h) 【140.1%増】となり、空き店舗数は目標値を達成 (45 件 (H26) ⇒34 件 (R2))、中心市街地の地価は、計画期間前は大幅な下落傾向にあったが、計画期間中は概ね横ばいにまで回復した。また、中心市街地に関する市民アンケート及び高校生アンケートでは、中心市街地での取組に対し、約半数がよくなったと回答し、特にハード整備では7割を超える方がよくなったと回答しているなど、確実に効果は発現している。

このような状況から、外的要因による負の影響が大きいものの、改善している数値もあり、市民からの評価も高いことから、若干の活性化が図られたと判断した。

4. 中心市街地活性化基本計画の取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

【活性化状況】

- ①活性化した
②若干活性化した
③計画策定時と変化なし
④計画策定時より悪化

【詳細を記載】

竹田市中心市街地活性化協議会としては、定期的な事務局連絡会議や検討会を行い、官民が密接な連携を行って取り組むことができ、計画に位置づけた事業についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部実施できなかったものの、概ね順調に実施されたと考える。

令和2年度の指標進捗状況は、全国的な観光客数の低迷により目標を達成できなかったが、令和元年度までの状況をみると、目標達成に向けて順調に指標は推移したと評価できる。

一方で、まちの駅整備事業の実施が困難となり、今後、本町地区におけるにぎわい再生に向けた取組が重要となり、隣接する城下町交流プラザ等を活用したイベントの実施等、まちづくりたけた株式会社が主体となる取組に期待したい。

中心市街地活性化協議会は、計画終了に伴い解散する予定であるが、後継の組織の設立も予定しており、新型コロナウイルス感染症の終息状況を注視しつつ、引き続き、官民一体となって中心市街地活性化に取り組んでいく。

5. 市民意識の変化

【活性化状況】

①活性化した

②若干活性化した

③計画策定時と変化なし

④計画策定時より悪化

【詳細を記載】

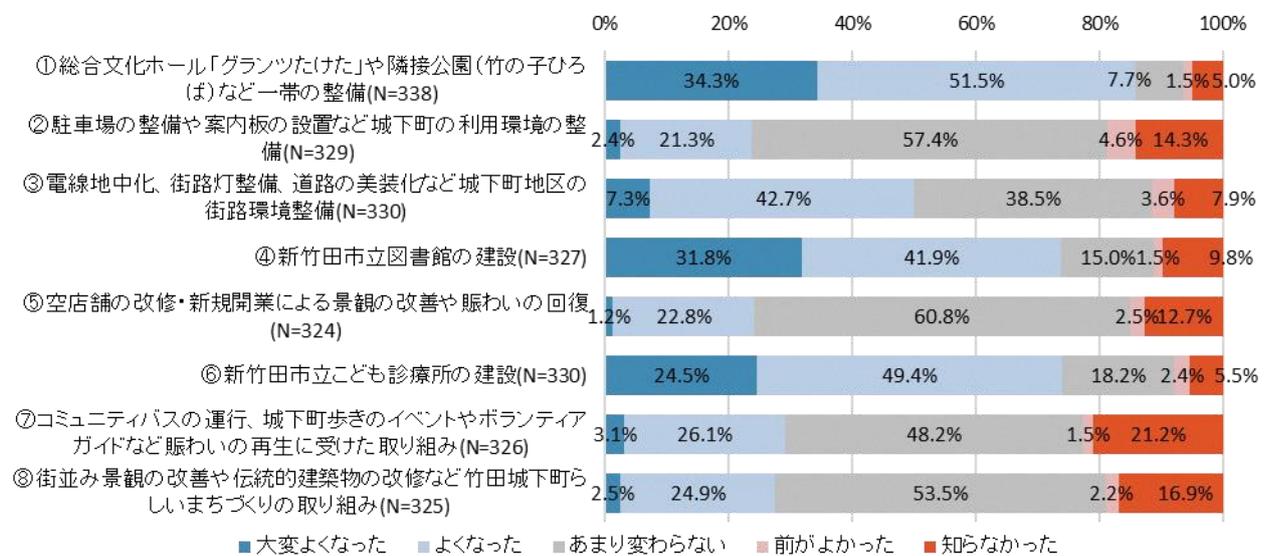
(1) 一般市民アンケート調査

○実施期間：令和元年9月17日（火）～令和元年10月4日（金）

○対象者：市内に居住されている方から1,000人を無作為に抽出

○回収率：35.9%（回答者359人）

■ 中心市街地での取組に対する評価

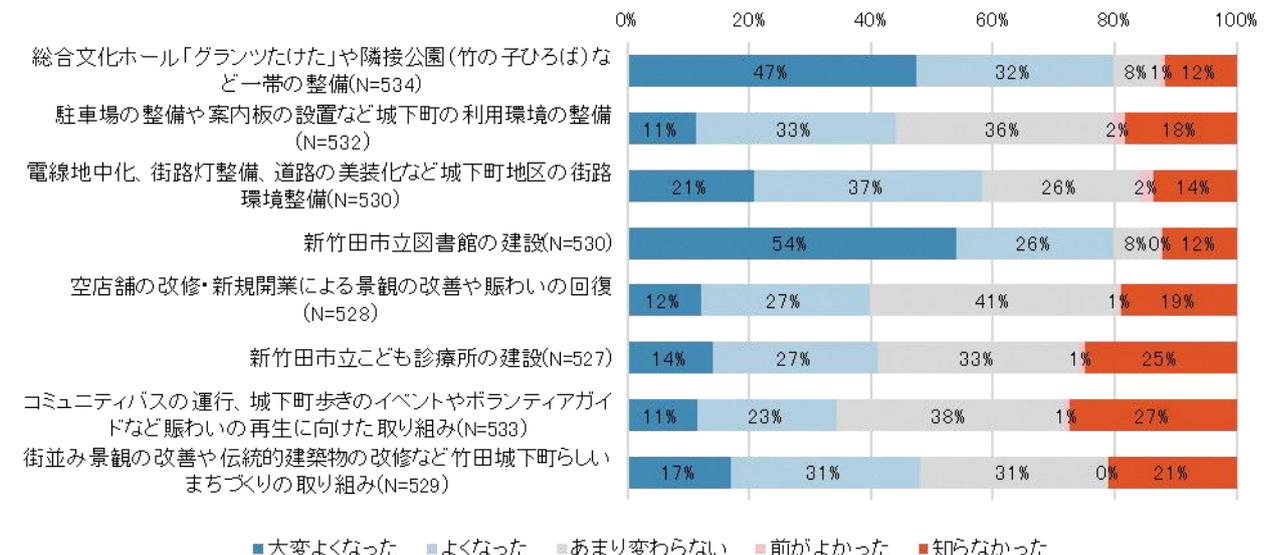


(2) 高校生アンケート調査

○実施期間：令和元年12月

○対象者：竹田高校、竹田南高校、久住高原農業高校（旧三重総合高校）の生徒

■ 中心市街地での取組に対する評価



「総合文化ホール<グランツたけた>や隣接公園<竹の子ひろば>などの一帯の整備」や「新竹田市立図書館の建設」「新竹田市立こども診療所の建設」「電線地中化、街路灯整備、道路の美装化など城下町地区の街路環境整備」といった目に見えやすい公共施設の整備、環境整備において評価が高い。

一方、「駐車場の整備や案内板の設置など城下町の利用環境の整備」といった調査時点で事業が完了していないもの、「まちなみ景観の改善や伝統的建築物の改修など竹田城下町らしいまちづくりの取組」といったポイント的な修景、「コミュニティバスの運行、城下町歩きのイベントやボランティアガイドなどにぎわい再生に向けた取組」といった目に見えにくいソフト対策では評価が高まらなかった。

6. 今後の取組

本計画の認定を機に設立された、まちづくりたけた株式会社を中心にまちづくりのソフト部分を担い、中心市街地活性化協議会の後継の組織が設立される予定であることから、官民連携による中心市街地活性化の推進基盤ができたことが大きな成果の一つであるといえる。

残された課題として、本計画の取組により、一定の中心市街地の活性化が進んだものの、計画期間後もにぎわい再生に向けた取組を継続していく必要がある。また、市民アンケートにおいては、一定の評価を得られたものの、取組の周知などについての課題が残っており、市民意見を踏まえた取組検討も必要となる。

今後は、計画の成果を活かしながら、引き続き官民一体となって中心市街地の活性化に取り組んでいく。具体的には、中心市街地活性化協議会は解散する予定であるものの、新たに中心市街地活性化に向けた後継の組織を設立予定であり、まちづくりたけた株式会社、商工会議所、商店街、金融機関などの民間団体・事業者等と大分県や本市などの行政が連携して活性化に取り組んでいくことが望まれる。

特に、空き店舗、空き家、空き地対策として本市やまちづくりたけた株式会社が連携して活用方策を検討するとともに、本計画において整備した城下町交流プラザ等におけるイベントの実施などに取り組むとともに、起業に向けた創業支援セミナーの開催や創業者のフォローアップ、助成制度の改善などの創業者の支援体制の整備を図るなど商業振興を推進し、官民が連携し経済活動の活性化に取り組んでいく。

今後も本計画による取組の効果を継続していくことが重要であることから、評価手法を検討し、PDCAサイクルを継続する。

※なお、計画の「竹田市コミュニティセンター（仮称）」は「竹田市城下町交流プラザ」として令和2年4月1日に、「竹田城下町・岡城跡歴史文化交流センター」は「竹田市歴史文化館・由学館」として令和2年10月24日に開館した。本報告では、開館後の正式名称を使用した。

II. 目標ごとのフォローアップ結果

1. 各目標の達成状況

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値		達成状況
				(数値)	(年月)	
①「観光地としての魅力の向上」	地区内年間観光客数	188,066人 (H25)	210,000人 (R2)	142,401人	R2	C
②「まちなかの回遊性の向上」	地区内歩行者通行量	3,219人 (H25)	5,362人 (R2)	3,144人	R2	C
③「まちなか居住の推進」	地区内居住人口	1,269人 (H26)	1,274人 (R2)	1,119人	R2	C
参考目標 「中心市街地内の空き店舗数の減少」	空き店舗の減少数	45件 (H26)	35件 (R2)	34件	R2	A

<達成状況の分類>

A：目標達成、B1：概ね目標達成（基準値から目標値までの幅の8割ラインを超えている）、B2：基準値より改善（基準値から目標値までの幅の8割ラインには及ばない）、C：基準値に及ばない

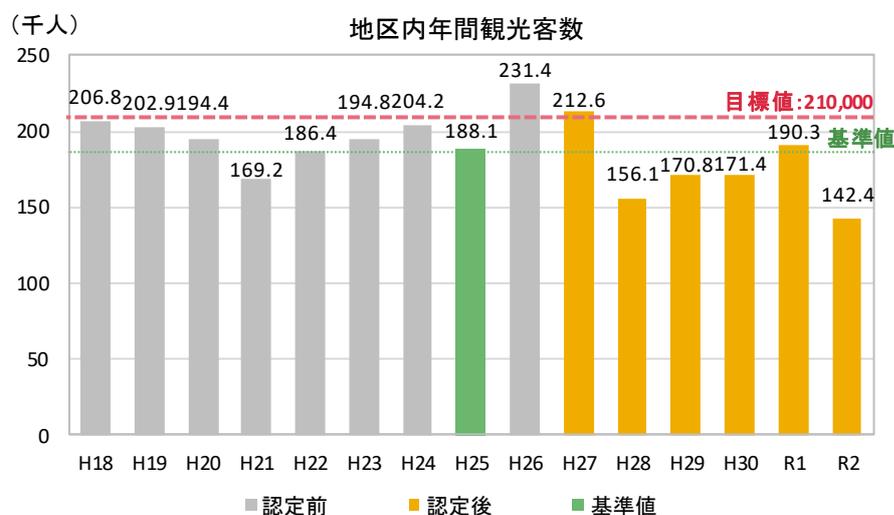
※上記について、関連する事業等が予定どおり進捗・完了しなかった場合は、小文字にして下さい。（注：小文字のa、b1、b2、cは下線を引いて下さい）

2. 目標指標ごとのフォローアップ結果

(1) 「地区内年間観光客数」(目標の達成状況【C】)

※目標値設定の考え方認定基本計画 P83～P92 参照

●調査結果と分析



年	人 (単位)
H25	188,066 (基準年値)
H26	231,431
H27	212,570
H28	156,137
H29	170,751
H30	171,429
R1	190,325
R2	142,401
R2	210,000 (目標値)

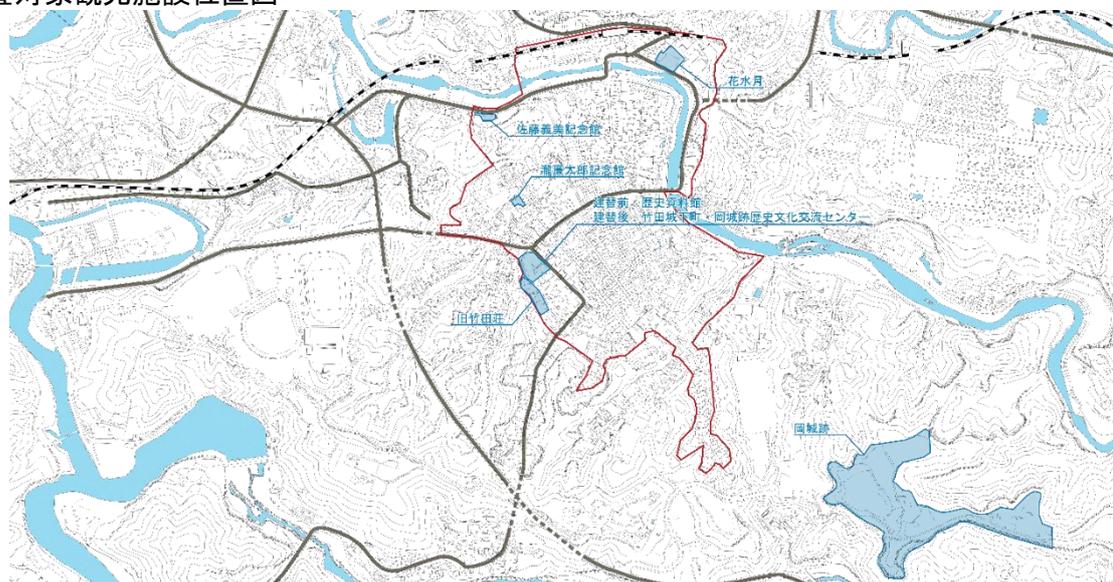
※調査方法：中心市街地内6観光施設(花水月、瀧廉太郎記念館、旧竹田荘、岡城跡、佐藤義美記念館、歴史資料館)の年間入場者数

※調査月：毎月、各年度末に集計

※調査主体：各施設管理者(竹田市)

※調査対象：花水月、瀧廉太郎記念館、旧竹田荘、岡城跡、佐藤義美記念館、歴史資料館(建替後は、竹田市歴史文化館・由学館)の利用者

■調査対象観光施設位置図



(単位：人)

	平成25年度 (基準年度)	平成27年度 (1年目)	平成28年度 (2年目)	平成29年度 (3年目)	平成30年度 (4年目)	令和元年度 (5年目)	令和2年度 (6年目)
花水月	102,332	120,987	92,059	102,434	102,220	105,391	78,218
瀧廉太郎 記念館	11,211	10,042	6,537	6,679	7,255	7,594	3,691
旧竹田荘	1,230	1,264	872	441	363	503	4,112
岡城跡	68,000	75,344	53,481	60,641	60,977	76,356	47,097
佐藤義美 記念館	265	458	334	341	614	481	288
歴史資料館	5,028	4,475	2,854	215	0	0	8,995
合計	188,066	212,570	156,137	170,751	171,429	190,325	142,401

〈分析内容〉

地区内観光客数の増加に向けた各事業については、概ね予定どおり完了した。

竹田城下町・岡城跡歴史文化交流センター整備事業の完了により竹田市歴史文化館・由学館が完成し、従前の歴史資料館への来館者数から大幅に増加した。また、旧竹田荘についても竹田市歴史文化館・由学館との一体的な空間を形成できたことにより、大幅な来館者数の増加につながっている。

花水月や瀧廉太郎記念館、岡城跡、佐藤義美記念館については、令和元年度までは横ばいもしくは微増傾向にあったが、令和2年度に急激に来館者数が減少している。これは、新型コロナウイルスによる影響が大きいものと考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の計画終了後の状況及び事業効果

①. 竹田城下町・岡城跡歴史文化交流センター整備事業（竹田市）【平成28年度追加】

事業実施期間	平成28年度～令和元年度【済】
事業概要	竹田市の古文書や資料等を展示し、地域住民や来訪者が観覧する施設の歴史資料館をリニューアルし、古文書の保管を万全なものにするとともに、観覧者をより楽しませるようにし、城下町の魅力向上を図る。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区）） （国土交通省）（平成28～30年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】8,000人（約3,000人増加） 【最新値】8,995人（3,967人増加） 目標達成
達成した（出来なかった）理由	市民アンケートにおいては、約4割の方が期待していると回答しており、市外からも多くの方が来館している。これは、市報等による積極的な情報発信や有名建築家による設計などにより、効果を発揮したと考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	令和2年4月に開館を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年10月24日に開館となり、竹田市歴史文化館開館セミナーは2月の開催となった。 しかしながら、開館後の約5か月間で事業目標値を達成し、開館セミナーについても、定員となる350名を超える参加があり、年間にわたり開館された場合は、事業目標値の2倍を超える来館者数を記録したことが想定される。 また、施設の開館により、来館者数が増加したことはもちろんのこと、展示動線上に旧竹田荘までを結ぶエレベーターの設置により、今まで市民も訪れることの少なかった場所に大きな魅力を与えることができ、旧竹田荘においては約3.3倍となる4,112人が来館した。 さらには、中心市街地の主要な観光施設が周遊可能となる「城下町文化施設共通観覧利用券」の導入により、中心市街地内の回遊を促し、施設利用を促進できたと考えられる。
事業の今後について	①竹田の歴史文化を題材に、計画的・継続的に明確な事業展開を行う。より効果的な情報発信を行い、広く集客を図る。 ②学校や地域との連携強化に向け、市民や子どもが地域を知る場としての事業展開を行う。 ③岡城跡と竹田市歴史文化館・由学館をつなぐための方策を検討推進し、岡城跡を訪れた観光客を新施設や城下町へ効果的に誘導する。 ④城下町にある公共施設や店舗との連携を強化するため、共同イベント等の実施を検討するほか、新しく創設した城下町文化施設共通観覧利用券を活用し、公共施設や店舗との連携を強化する。

②. 竹田市コミュニティセンター（仮称）整備事業（竹田市）

事業実施期間	平成 28 年度～令和元年度【済】																						
事業概要	地域住民の福祉・健康・文化の拠点施設とともに、誰もが気軽に訪れ交流を深めることができ、中心市街地の賑わいを創出できるような施設整備を目指す事業である。																						
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区）） （国土交通省）（平成 28～30 年度）																						
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 1,435 人（地区内 5 施設及び周辺地域 1 施設） 【最新値】 3,345 人（推定値） 目標達成																						
達成した（出来なかった）理由	最新値では、3,345 人が来館しており、目標値を設定した際の見込み（事業目標値） 1,435 人から 1,910 人と大きく上回っている。 施設整備にあたり、住民と綿密に協議を行いながら作り上げてきたことや、広場と兼用の有料駐車場を整備したことから、中心市街地内の商店街等への買い物や散策での利用向上につながり、事業目標値を達成したと考えられる。																						
計画終了後の状況及び事業効果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、5 月末までは貸館業務を自粛しており、6 月以降も多目的ホール及びコミュニティルームの利用を定員の 5 割としたため、想定に比べ利用者数が減少することとなった。しかし、市民や観光客が平日・休日問わず、交流・休憩の場として利用する姿が見られており、事業目標値を大きく上回っていることから、効果を発揮していると考えられる。</p> <p>■参考：竹田市城下町交流プラザ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">貸館事業</td> <td>有料利用者数</td> <td>2,808 人</td> </tr> <tr> <td>無料利用者数</td> <td>1,731 人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">インフォメーション業務</td> <td>1,618 人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">施設来訪者数</td> <td>19,937 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">イベント事業</td> <td>城下町の地図を作ろう×ワークショップ</td> <td>17 人</td> </tr> <tr> <td>たけた今昔物語～城下町写真展～</td> <td>389 人</td> </tr> <tr> <td>世界のバタフライ展【佐藤春三コレクション】</td> <td>473 人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>26,973 人</td> </tr> </table>		貸館事業	有料利用者数	2,808 人	無料利用者数	1,731 人	インフォメーション業務		1,618 人	施設来訪者数		19,937 人	イベント事業	城下町の地図を作ろう×ワークショップ	17 人	たけた今昔物語～城下町写真展～	389 人	世界のバタフライ展【佐藤春三コレクション】	473 人	合計		26,973 人
貸館事業	有料利用者数	2,808 人																					
	無料利用者数	1,731 人																					
インフォメーション業務		1,618 人																					
施設来訪者数		19,937 人																					
イベント事業	城下町の地図を作ろう×ワークショップ	17 人																					
	たけた今昔物語～城下町写真展～	389 人																					
	世界のバタフライ展【佐藤春三コレクション】	473 人																					
合計		26,973 人																					
事業の今後について	<p>全国的な新型コロナウイルス感染症の収束状況を注視しつつ、指定管理者であるまちづくりたけた株式会社や市民によるイベントの開催など市内外の人々が交流する機会を創出し、来館者数の増加を目指す。</p> <p>また、本施設はまちづくりたけた株式会社が指定管理者として運営しており、有料駐車場は広場としても兼用できる。まちの駅整備事業エリアの一区画をまちづくりたけた株式会社が所有していることから、今後、まちの駅整備予定地と一体となったエリアにおいて、中心市街地内の商店街等と連携してイベント等を実施することで、周辺の商店街等への経済波及効果が期待できる。</p>																						

③. 商店街まちの駅整備事業（まちづくりたけた株式会社）

事業実施期間	平成 29 年度～令和 2 年度【未完了】
事業概要	本町地区にある一団の空き店舗を再生・活用し、中心市街地の賑わい回復を図るとともに、市民コミュニティの活性化に資する施設を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事業（経済産業省）（平成 31 年度） ・商店街活性化観光消費創出事業（令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 7,097 人増（空き店舗活用チャレンジショップ事業との合計） 【最新値】 -384 人
達成した（出来なかった）理由	経済産業省による事業採択を受け、事業を実施する予定としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。整備を予定していた一部の空き店舗は取り壊され、現在は空き地となっているが、空き地を活用した仮設テナントの出店が行われ、一定の賑わい創出に貢献したが、当初より計画した内容ではなく、事業効果の計測が困難と判断した。
計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルスの影響下での厳しい状況への対策として、中心市街地をはじめとする竹田市内の飲食店や事業者を応援・支援する WEB サイト「竹田 おうちで PRO ごはん。」プロジェクトを実施した。竹田市歴史文化館・由学館のオープンにあわせて本プロジェクトの一環として、竹田市城下町交流プラザでお弁当の日フェアを開催し、同時に商店街まちの駅整備事業の予定地であった場所にコーヒーショップ等に出店して頂くなど、施設や事業者の協力・連携により、本町地区一体の賑わい創出に貢献した。
事業の今後について	商店街まちの駅整備事業の実施予定地であった空き地を活用し、イベント開催の他、交流空間の整備など賑わい創出の取組を進めていく予定である。

④. 空き店舗活用チャレンジショップ事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	空き家・空き店舗を購入又は借受、起業する者に対し助成を行う。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 28～29 年度） ・国の支援措置なし（平成 30～令和元年度） [認定基本計画：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 27～30 年度）]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 7,097 人増（商店街まちの駅整備事業との合計） 【最新値】 384 人
達成した（出来なかった）理由	チャレンジショップ事業によって 4 件の空き店舗の活用を実現したが、出店者に対する支援後のフォローが充実しておらず、廃業となったり、他都市へ流出する店舗もあり、一定の効果は発揮されたものの、フォロー体制の充実が求められる。
計画終了後の状況及び事業効果	令和元年度までは竹田市が事業主体となり、4 件の空き店舗の活用を進めた。令和 2 年度はまちづくりたけた株式会社が所有する空き地をチャレンジスペースとして活用し、試験的に営業した後に空き店舗に入居し、開業した。 市民アンケートにおいては、「魅力的な店が増えた」「大分へ行く回数減り、竹田のお店を利用するようになった」などの高評価の声

	も見られ、効果は発揮していると考えられる。
事業の今後について	<p>中心市街地エリア内には店舗併用住宅が多く、住宅部分が住居として使用されている物件が多いため、店舗のみを第三者と賃貸借契約を結ぶことが難しい状況が多くなっており、所有者への事業への理解を得る取組を継続していくことが必要となっている。店舗物件の確保以外に商工会議所やまちづくりたけた株式会社、行政が連携し、起業・創業支援や開業資金調達のノウハウなど総合的な支援体制を構築することが必要と思われる。</p> <p>また、浄化槽の整備スペースがない、店舗への浄化槽設置に対する助成がないなどの理由により、空き店舗の活用を断念する希望者もあり、今後、排水の課題など中心市街地の環境保全に係る課題についての検討も必要である。</p>

⑤. 公共施設連動型賑わい創出事業（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和2年度～【実施中】																																																																																																																																																																																																																																																																																											
事業概要	公共施設と商店街等との連携を促進し、施設来館者を中心市街地に誘導する。（城下町公共施設周遊共通券のクーポンの作成）																																																																																																																																																																																																																																																																																											
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生推進交付金（未活用） ・国の支援措置なし 																																																																																																																																																																																																																																																																																											
事業目標値・最新値及び達成状況	<p>【事業目標値】 4,749 人増</p> <p>【最新値】 2,855 人増（推定値） 目標未達成</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																											
達成した（出来なかった）理由	令和2年2月より、コロナの影響で来館者数が減少し、令和2年4月以降、緊急事態宣言等もあり、公共施設等におけるイベントの中止、縮小して実施する状況であったが、一定の事業目標値の向上に寄与することができた。																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計画終了後の状況及び事業効果	<p>中心市街地に位置する主要な文化施設（岡城跡、佐藤義美記念館、瀧廉太郎記念館、竹田温泉花水月、竹田市歴史文化館・由学館、旧竹田荘）や協賛店を回遊できるクーポン券「城下町公共施設周遊共通券」の販売により、観光産業が低迷する中、一定の販売実績をあげ、観光施設利用や中心市街地の回遊性向上に寄与したと考えられる。</p> <p>※令和3年度実績：724件 592,700円</p> <p>■城下町公共施設周遊共通券の販売状況と入館者数の推移（R3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">岡城跡</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>28</td> <td>37</td> <td>98</td> <td>32</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>53</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>41</td> <td>50</td> <td>77</td> <td>170</td> <td>65</td> <td>24</td> <td>33</td> <td>101</td> <td>581</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">旧竹田荘</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>23</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>17</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>51</td> <td>166</td> <td>61</td> <td>21</td> <td>47</td> <td>96</td> <td>517</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">歴史文化館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>8</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>49</td> <td>169</td> <td>71</td> <td>21</td> <td>41</td> <td>103</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">佐藤義美記念館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>31</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">瀧廉太郎記念館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>29</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>52</td> <td>18</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>25</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>25</td> <td>44</td> <td>56</td> <td>67</td> <td>159</td> <td>71</td> <td>22</td> <td>27</td> <td>93</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">竹田温泉花水月</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>25</td> <td>31</td> <td>59</td> <td>35</td> <td>3</td> <td>27</td> <td>49</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(入)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	岡城跡	(販)一般	0	0	0	4	12	28	37	98	32	15	14	53	293	(販)小中	0	0	0	0	2	0	1	6	0	0	0	0	9	(入)一般	0	0	1	19	41	50	77	170	65	24	33	101	581	旧竹田荘	(販)一般	0	0	3	10	2	11	7	23	2	2	8	7	75	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	(入)一般	0	0	3	17	25	30	51	166	61	21	47	96	517	歴史文化館	(販)一般	0	0	0	0	0	0	18	27	30	8	22	30	135	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	10	(入)一般	0	0	0	0	0	0	49	169	71	21	41	103	454	佐藤義美記念館	(販)一般	0	0	0	0	0	1	6	2	1	1	1	3	15	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(入)一般	0	0	0	15	13	10	30	37	18	6	8	31	168	瀧廉太郎記念館	(販)一般	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	6	(販)小中	0	0	0	11	29	21	21	52	18	5	10	25	192	(入)一般	0	0	3	25	44	56	67	159	71	22	27	93	567	竹田温泉花水月	(販)一般	0	0	0	1	1	0	3	3	2	0	1	3	14	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(入)一般	0	0	0	9	14	25	31	59	35	3	27	49	252		(入)小中	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																																																																																																																																																																																																																															
岡城跡	(販)一般	0	0	0	4	12	28	37	98	32	15	14	53	293																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	0	2	0	1	6	0	0	0	0	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(入)一般	0	0	1	19	41	50	77	170	65	24	33	101	581																																																																																																																																																																																																																																																																														
旧竹田荘	(販)一般	0	0	3	10	2	11	7	23	2	2	8	7	75																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(入)一般	0	0	3	17	25	30	51	166	61	21	47	96	517																																																																																																																																																																																																																																																																														
歴史文化館	(販)一般	0	0	0	0	0	0	18	27	30	8	22	30	135																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	10																																																																																																																																																																																																																																																																															
	(入)一般	0	0	0	0	0	0	49	169	71	21	41	103	454																																																																																																																																																																																																																																																																														
佐藤義美記念館	(販)一般	0	0	0	0	0	1	6	2	1	1	1	3	15																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																															
	(入)一般	0	0	0	15	13	10	30	37	18	6	8	31	168																																																																																																																																																																																																																																																																														
瀧廉太郎記念館	(販)一般	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	11	29	21	21	52	18	5	10	25	192																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(入)一般	0	0	3	25	44	56	67	159	71	22	27	93	567																																																																																																																																																																																																																																																																														
竹田温泉花水月	(販)一般	0	0	0	1	1	0	3	3	2	0	1	3	14																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																															
	(入)一般	0	0	0	9	14	25	31	59	35	3	27	49	252																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(入)小中	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	5																																																																																																																																																																																																																																																																															
事業の今後について	今後も継続して実施する予定である。																																																																																																																																																																																																																																																																																											

⑥. 歴史文化を活かした新たな魅力創出事業（竹田市）

事業実施期間	平成 29 年度～令和 2 年度																																																																																				
事業概要	竹田キリシタンの歴史文化を研究、継承、観光資源としての活用と発信を行う。																																																																																				
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし																																																																																				
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 703 人増 【最新値】 133 人増（推定値） 目標未達成																																																																																				
達成した（出来なかった）理由	新型コロナウイルスの感染拡大により予約された団体旅行が大幅キャンセルとなり、すべての月が前年同月を下回った。特に、県外からの来館者が減少している状況にあった。しかしながら、緊急事態宣言後、再度宣言が出されるまでの間は来館者が一時的に増加しており、一定の事業目標値の向上に寄与することができた。																																																																																				
計画終了後の状況及び事業効果	キリシタン研究所の開館により、平成 30 年度・令和元年度には約 10,000 人の集客をもたらし、中心市街地のにぎわい再生に大きく寄与したものと考えられる。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による来館者数が低迷し、特に市外、県外の観光客の来館が減少したものの、感染症終息までの一過性のもと捉えられる。 ■年度別月別来館者数の推移																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>412</td> <td>2,600</td> <td>435</td> <td>177</td> <td>246</td> <td>374</td> <td>4,244</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>396</td> <td>378</td> <td>202</td> <td>236</td> <td>306</td> <td>306</td> <td>1,363</td> <td>5,644</td> <td>168</td> <td>245</td> <td>325</td> <td>545</td> <td>10,153</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>522</td> <td>357</td> <td>244</td> <td>236</td> <td>429</td> <td>230</td> <td>409</td> <td>6,497</td> <td>169</td> <td>209</td> <td>263</td> <td>399</td> <td>9,964</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>81</td> <td>54</td> <td>98</td> <td>139</td> <td>140</td> <td>206</td> <td>288</td> <td>370</td> <td>129</td> <td>103</td> <td>119</td> <td>195</td> <td>1,922</td> </tr> <tr> <td>前年度 対比R2/R1 (%)</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>40</td> <td>59</td> <td>33</td> <td>90</td> <td>70</td> <td>6</td> <td>76</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>49</td> <td>19.3</td> </tr> </tbody> </table>	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	**	**	**	**	**	**	412	2,600	435	177	246	374	4,244	H30年度	396	378	202	236	306	306	1,363	5,644	168	245	325	545	10,153	R1年度	522	357	244	236	429	230	409	6,497	169	209	263	399	9,964	R2年度	81	54	98	139	140	206	288	370	129	103	119	195	1,922	前年度 対比R2/R1 (%)	16	15	40	59	33	90	70	6	76	49	45	49	19.3
年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																								
H29年度	**	**	**	**	**	**	412	2,600	435	177	246	374	4,244																																																																								
H30年度	396	378	202	236	306	306	1,363	5,644	168	245	325	545	10,153																																																																								
R1年度	522	357	244	236	429	230	409	6,497	169	209	263	399	9,964																																																																								
R2年度	81	54	98	139	140	206	288	370	129	103	119	195	1,922																																																																								
前年度 対比R2/R1 (%)	16	15	40	59	33	90	70	6	76	49	45	49	19.3																																																																								
事業の今後について	今後も継続して実施する予定である。																																																																																				

⑦. 観光二次交通環境整備事業（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和元年～令和 2 年度【完了】
事業概要	駅を基点に、地域内を自由に移動が可能な、環境に配慮したモビリティを活用し、二次交通環境の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	地方創生推進交付金
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 298 人増 【最新値】 3 人増 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	前日予約制であり、利用した方が当日利用をすることができなかったこと、1 台 90 分の利用で 8,000 円という料金設定であったこと、本市に訪れる観光客への告知不足、新型コロナウイルスの影響により、目標未達成となったと考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	竹籠モチーフのラッピングを施したことにより、大変目を引き、グリーンスローモビリティを利用した観光の満足度は高いものであり、駐車しているだけでも注目されたことから、観光の付加価値を高めるものであることは、事業効果として捉えられる。
事業の今後について	令和 2 年度の実証実験結果を踏まえ、運用方法を再検討する。

⑧. 城下町再生推進事業（仮称）（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和2年度～【未】
事業概要	域内の空き店舗等を活用し、市民の交流や賑わい創出を促進するソフト事業を実施する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし [認定基本計画：地方創生推進交付金]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】6,043人 【最新値】－
達成した（出来なかった）理由	本事業により、広域の観光客や周辺地域住民が中心市街地を訪れ、域内での消費活動を促進することを目的に、空き家や空き店舗を活用した新規事業者の参入機会の創出につながる制度の構築の他、魅力的なコンテンツの誘致や発掘、商業やまちづくりに関わる次世代の人材の育成を図るとともに、中心市街地を含む本市の情報発信を促進するためのメディア開発など市民や観光客の域外からの人の流れを創るためのソフト事業を推進することにより、地区外からの観光客等の増加を図り、目標指標の達成を目指すこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。
計画終了後の状況及び事業効果	－
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症の終息状況を注視しつつ、実施する予定である。

●今後の対策

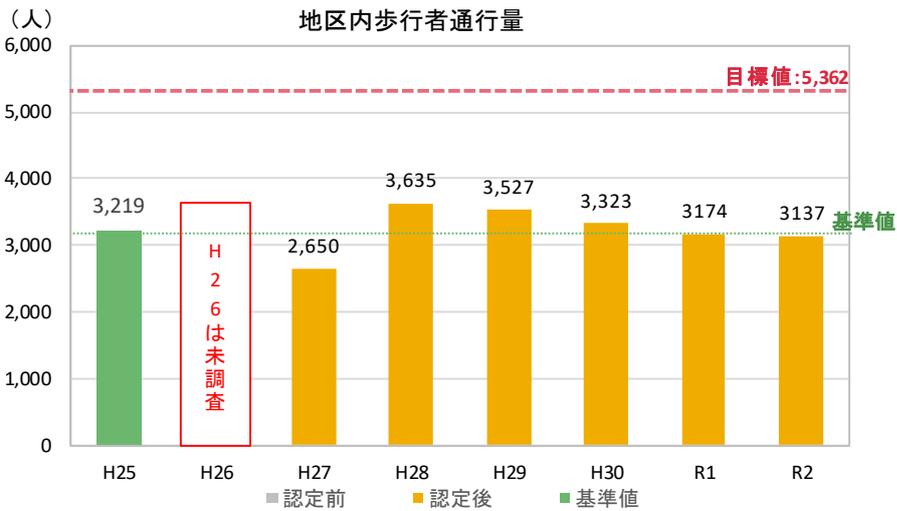
竹田市歴史文化館開館セミナーにおいて、竹田市歴史文化館・由学館及び竹田市城下町交流プラザの設計者である隈研吾による講演が行われ、新型コロナウイルス感染症対策として入場制限を行いながら実施し、350人を上回る方が参加した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、他の施設においては、来館者数が減少したものの、観光客数の増加に向け実施した城下町公共施設周遊共通券により、一定の来館者数の増加に寄与し、今後、感染症の終息に向かうにつれて観光客数の増加が期待できる。

計画期間後も、引き続き、城下町公共施設周遊共通券を活用する他、各公共施設における魅力的なイベント等の実施を検討し、中心市街地の活性化につなげていきたい。

(2) 「地区内歩行者通行量」(目標の達成状況【C】)

※目標値設定の考え方認定基本計画 P93～P103 参照

●調査結果と分析



年	人 (単位)
H25	3,219
H26	—
H27	2,650
H28	3,635
H29	3,527
H30	3,323
R1	3,174
R2	3,144
R2	5,362

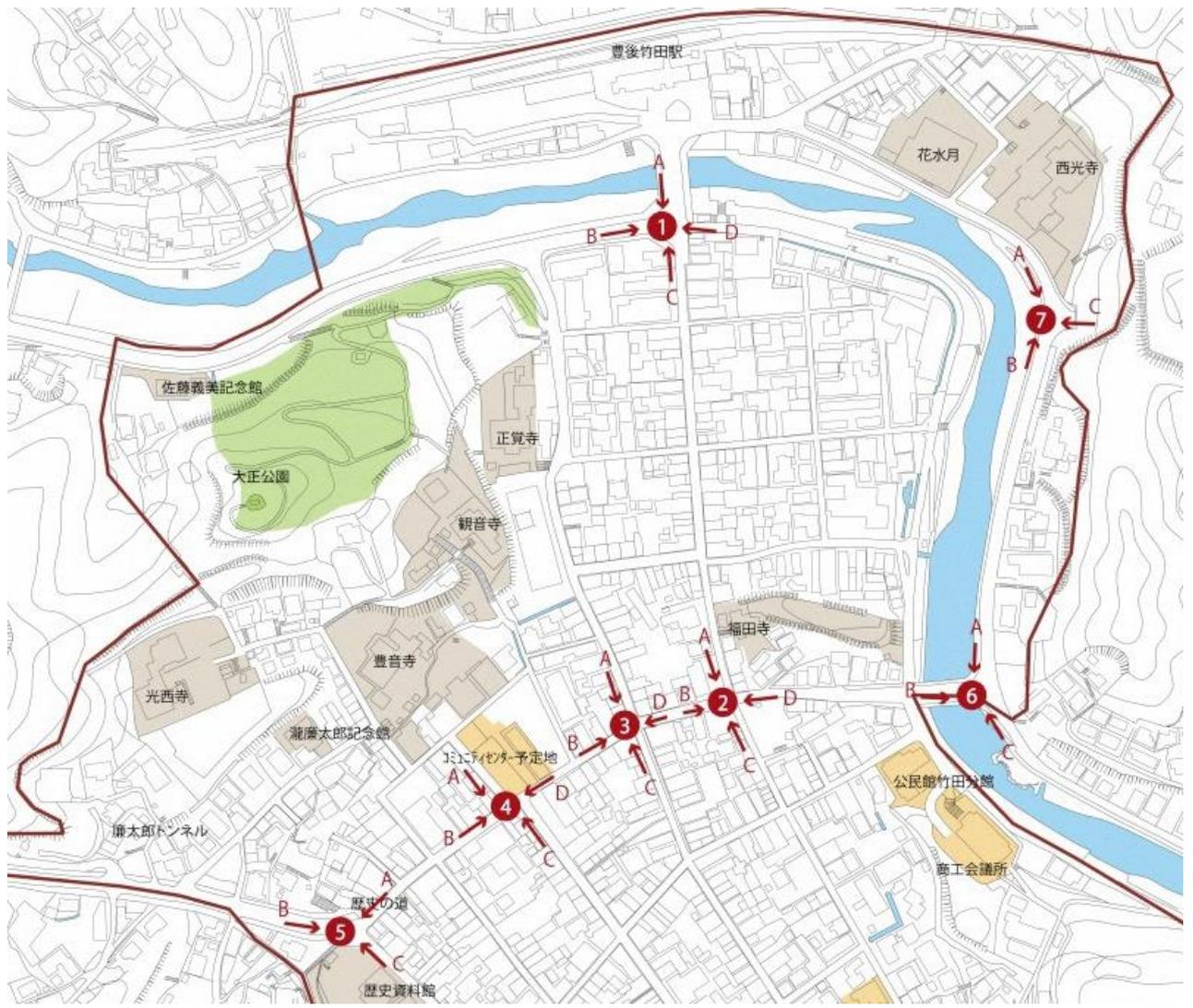
(基準年値)
(目標値)

※調査方法：測定箇所（中心市街地区内7箇所）における、12時間歩行者数を時間単位で集計。

※調査月：毎年9月・10月に対象道路の歩行者等通行量調査を実施。

※調査主体：竹田市

※調査対象：測定箇所を通行する歩行者数



■地点別・方向別歩行者通行量（平日）

（単位：人）

		平成 25 年度 （基準年度）	平成 27 年度 （1 年目）	平成 28 年度 （2 年目）	平成 29 年度 （3 年目）	平成 30 年度 （4 年目）	令和元年度 （5 年目）	令和 2 年度 （6 年目）
①	A	388	344	399	385	398	415	412
	B	64	43	88	59	49	63	63
	C	217	187	278	279	249	277	250
	D	102	91	133	111	108	93	100
②	A	215	209	202	172	216	67	91
	B	107	154	202	127	190	145	144
	C	43	55	65	64	112	108	82
	D	114	68	78	76	96	166	194
③	A	124	93	112	153	105	126	106
	B	254	230	218	249	234	256	244
	C	179	195	218	245	171	205	151
	D	164	142	162	132	162	140	118
④	A	143	65	64	78	83	243	193
	B	225	204	229	278	211	139	221
	C	76	104	149	112	145	136	93
	D	61	252	278	259	282	48	65
⑤	A	47	75	67	145	65	65	78
	B	58	74	58	118	62	53	67
	C	67	70	85	135	51	49	74
⑥	A	122	—	90	62	69	101	112
	B	116	—	116	89	77	74	89
	C	34	—	31	34	29	42	24
⑦	A	142	—	126	45	72	62	74
	B	45	—	87	52	51	58	37
	C	119	—	106	71	43	47	61
合計		3, 219	2, 650	3, 635	3, 527	3, 323	3, 174	3, 137

■方向別歩行者通行量（平日）

（単位：人）

地点名	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	R1	R2
地点①	770	未調査	664	897	834	803	847	825
地点②	479	未調査	485	546	439	614	486	510
地点③	720	未調査	660	709	778	671	726	619
地点④	503	未調査	624	719	727	720	566	571
地点⑤	171	未調査	219	209	398	178	167	218
地点⑥	272	未調査	調査不備	237	185	174	216	224
地点⑦	306	未調査	調査不備	318	168	165	167	171
合計	3,219	未調査	調査不備	3,635	3,527	3,323	3,174	3,137
(参考)①～⑤合計	2,642	未調査	2,650	3,080	3,175	2,985	2,791	2,742

■地点別休日の歩行者通行量（休日）

（単位：人）

地点名	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	R1	R2
地点①	491	未調査	497	373	471	684	908	573
地点②	322	未調査	238	296	301	483	495	453
地点③	566	未調査	532	560	602	701	706	821
地点④	522	未調査	525	532	480	642	613	922
地点⑤	174	未調査	384	369	257	371	195	261
地点⑥	128	未調査	調査不備	124	111	224	188	128
地点⑦	126	未調査	調査不備	105	116	414	137	105
合計	2,328	未調査	調査不備	2,358	2,337	3,519	3,240	3,261
(参考)①～⑤合計	2,075	未調査	2,176	2,130	2,110	2,881	2,915	3,029

〈分析内容〉

地区内歩行者通行量の増加に向けた各事業については、概ね予定どおり完了した。

後述する竹田城下町・歴史文化交流センター整備事業により整備された竹田市歴史文化館・由学館や竹田市コミュニティセンター（仮称）整備事業により整備された竹田市城下町交流プラザの完了により、特に地点③及び④における歩行者通行量の増加が期待されたが、各調査地点における傾向に大きな変化は見られない。

●目標達成に寄与する主要事業の計画終了後の状況及び事業効果

①. 街なみ環境整備事業（竹田市）

事業実施期間	平成 13 年度～令和 2 年度【済】
事業概要	城下町の街なみを形成する民家や店舗の修景補助を行う。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（竹田地区街なみ環境整備事業）（国土交通省）（平成 13～令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 2,643 人（237 人増）（伝統的建築物改修事業との合計） 【最新値】 2,742 人（100 人増） 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	事業目標値は達成できなかったものの、計画認定前と比べ 100 人の増加となった。市民アンケートにおいては「城下町としての風情が感じられる個性豊かな美しいまち」を望む声が多く、継続した修景によるまちなみの変化は、一定の効果を発揮していると考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響により、歩行者通行量全体が減少となったが、53 件の修景を実施し、城下町にふさわしいまちなみへの大きく変化している。 対象物件は、有識者で構成する審査会を開催し、ガイドラインに沿った設計になっていないものについては指導等を行い、竹田らしい落ち着いた町並み形成を図ることができている。
事業の今後について	今後も引き続き、社会資本整備総合交付金を活用し、城下町にふさわしい歴史的な景観を形成しようとする建造物・工作物の新築・修復等に要する経費の一部を助成し、魅力あるまちなみ整備と中心市街地の活性化を図る。

②. 商店街まちの駅整備事業（まちづくりたけた株式会社）

事業実施期間	平成 29 年度～令和 2 年度【済】
事業概要	本町地区にある一団の空き店舗を再生・活用し、中心市街地の賑わい回復を図るとともに、市民コミュニティの活性化に資する施設を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	・地域・まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事業（経済産業省）（平成 31 年度） ・商店街活性化観光消費創出事業（令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 940 人増 【最新値】 26 人減 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	経済産業省による事業採択を受け、事業を実施する予定とされていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。整備を予定していた一部の空き店舗は取り壊され、現在は空き地となっているが、空き地を活用した仮設テナントの出店が行われ、一定の賑わい創出に貢献したが、当初より計画した内容ではなく、事業効果の計測が困難と判断した。
計画終了後の状況及び事業効果	本事業の対象エリアのうち、2 軒の空き店舗は解体撤去され、一部はチャレンジスペースとして活用され、コーヒーショップが屋台

	形式の店舗形態で出店した。現在は空き店舗に入居しカフェとして営業している。老朽化した空き店舗が連なっていたエリアに空き地が生まれることで市民の関心が高まった。
事業の今後について	市民が交流できるスペースとしての活用など建築物を建設する以外の方法も含めて検討していく。

③. 空き店舗活用チャレンジショップ事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	空き家・空き店舗を購入又は借受、起業する者に対し助成を行う。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 28～29 年度） ・国の支援措置なし（平成 30～令和元年度） ・[認定基本計画：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 27～30 年度）]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 940 人増 【最新値】 26 人減 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	チャレンジショップ事業によって 4 件の空き店舗の活用を実現したが、出店者に対する支援後のフォローが充実しておらず、廃業となったり、他都市へ流出する店舗もあり、一定の効果は発揮されたものの、フォロー体制の充実が求められる。
計画終了後の状況及び事業効果	<p>令和元年度までは竹田市が事業主体となり、4 件の空き店舗の活用を進めた。令和 2 年度はまちづくりたけたたけた株式会社が所有する空き地をチャレンジスペースとして活用し、試験的に営業した後空き店舗に入居し、開業した。</p> <p>市民アンケートにおいては、「魅力的な店が増えた」「大分へ行く回数減り、竹田のお店を利用するようになった」などの高評価の声も見られ、効果は発揮していると考えられる。</p>
事業の今後について	<p>中心市街地エリア内には店舗併用住宅が多く、住宅部分が住居として使用されている物件が多いため、店舗のみを第三者と賃貸借契約を結ぶことが難しい状況が多くなっており、所有者への事業への理解を得る取組を継続していくことが必要となっている。店舗物件の確保以外に商工会議所やまちづくりたけたたけた株式会社、行政が連携し、起業・創業支援や開業資金調達のノウハウなど総合的な支援体制を構築することが必要と思われる。</p> <p>また、浄化槽の整備スペースがない、店舗への浄化槽設置に対する助成がないなどの理由により、空き店舗の活用を断念する希望者もあり、今後、排水の課題など中心市街地の環境保全に係る課題についての検討も必要である。</p>

⑤. 竹田市コミュニティセンター（仮称）整備事業（竹田市）

事業実施期間	平成 28 年度～令和元年度【済】
事業概要	地域住民の福祉・健康・文化の拠点施設とともに、誰もが気軽に訪れ交流を深めることができ、中心市街地の賑わいを創出できるような施設整備を目指す事業である。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 28～30 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 98 人増 【最新値】 124 人増 目標達成
達成した（出来なかった）理由	最新値では、124 人の歩行者通行量の増加に寄与しており、目標値を設定した際の見込み（事業目標値）98 人から大きく上回って

	<p>いる。</p> <p>施設整備にあたり、住民と綿密に協議を行いながら作り上げてきたことや、広場と兼用の有料駐車場を整備したことから、中心市街地内の商店街等への買い物や散策での利用向上につながり、事業目標値を達成したと考えられる。</p>
計画終了後の状況及び事業効果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、多目的ホール及びコミュニティルームの利用を定員の 5 割としたため、想定に比べ利用者数が減少することとなった。しかし、市民や観光客が平日休日問わず、交流・休憩の場として利用する姿が見られており、効果を発揮していると考えられる。</p>
事業の今後について	<p>全国的な新型コロナウイルス感染症の収束状況を注視しつつ、指定管理者であるまちづくりたけた株式会社や市民によるイベントの開催など市内外の人々が交流する機会を創出し、来館者数の増加を目指す。</p> <p>また、本施設はまちづくりたけた株式会社が指定管理者として運営しており、有料駐車場は広場としても兼用できる。まちの駅整備事業エリアの一区画をまちづくりたけた株式会社が所有していることから今後、まちの駅整備予定地と一体となったエリアにおいて、中心市街地内の商店街等と連携してイベント等を実施することで、周辺の商店街等への経済波及効果が期待できる。</p>

⑥. 福商連携のまちづくり推進事業（商店街振興組合・まちづくりたけた株式会社）

事業実施期間	平成 30 年度～令和 2 年度【済】
事業概要	医療・福祉と商業施設の混在する古町エリアにおいて、福商連携により、商店街における消費活動の増進に向けた調査・分析・施設整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 104 人増 【最新値】 53 人増 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、開所時間の短縮や休所、利用者を市内在住の方に限定するなど余儀なくされ、事業目標値の達成に悪影響を及ぼしたと考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響により休所していたが、令和 3 年 3 月より徐々に開所しており、地域の交流の場として徐々に活気が戻ってきており、感染症の終息が進むにつれて更なる効果の発現が期待できる。
事業の今後について	令和 2 年 10 月に通所介護事業所の指定を受けたみんなのいえ「カラフル」、令和 2 年 4 月に開所した放課後等デイサービス・児童発達支援事業「アソビバ Teto」を継続的に運営し、気軽に交流ができる居場所づくりを進める。

⑦. 道路美装化整備事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	道路美装化事業は、観光客等の歩行者が人とふれあいを感じられる道路美装化を実施し、景観形成の向上を目指す事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区）） （国土交通省）（平成 27～30 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 － 【最新値】 －

達成した（出来なかった）理由	—
計画終了後の状況及び事業効果	電線類地中化、街路灯整備、街並み環境整備事業による修景を含め、中心市街地の街路環境が整い、市民アンケートでは約半数の方がよくなったと回答しており、効果を発揮していると考えられる。
事業の今後について	街なみ環境整備事業と連携し、建造物と道路の景観的な統一を図ることにより、城下町の風情を活かした街なみの形成を促進する。

⑧. 電線類無電柱化整備事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	歩行に支障をきたしている電線類等を地下埋設し、歩行空間と景観形成を行い、歩いて楽しい道路を整備する事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区）） （国土交通省）（平成 27～30 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】— 【最新値】—
達成した（出来なかった）理由	—
計画終了後の状況及び事業効果	電線類地中化、街路灯整備、街並み環境整備事業による修景を含め、中心市街地の街路環境が整い、市民アンケートでは約半数の方がよくなったと回答しており、効果を発揮していると考えられる。
事業の今後について	道路空間が広がり、雰囲気が変わった竹田の城下町を体感していただくため、今後も「通り」を活用するための各種イベントの開催やまち歩きを楽しむことができる通りにするため、個店の魅力ある店舗づくりを支援し、まちの賑わい・活性化につなげていく。

⑨. 新竹田市図書館建設事業

事業実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度【済】
事業概要	本市における文化・情報、生涯学習の拠点及び城下町再生の中核施設として、新図書館を整備する事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区）） （国土交通省）（平成 26～29 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】— 【最新値】—
達成した（出来なかった）理由	—
計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルスの感染拡大により、3～5 月の間休館、その後も利用者を市民に限定するなど、今年度は歩行者通行量に悪影響を及ぼす状況にあったが、計画認定以前に比べ利用者数は 2 倍近くを記録し、県外利用者も約 3 割いるなど、中心市街地の賑わい回復に向け、一定の効果が発揮されたと考えられる。
事業の今後について	事業効果を継続するため、建物や蔵書、サービスの総合的な魅力を発信することで「竹田市立図書館」のファンを拡大し、または定着させ、城下町へ迎え入れる役割を果たしていく。 また、高校生や子育て世代など、比較的若い年齢層の利用が多く、サービスと宣伝の両面を充実される必要があるとともに、周辺の空き家や遊休施設等の利活用などと連動した企画により、回遊性の向上につながることが期待される。

⑩. 公共施設連動型賑わい創出事業（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和2年度～【実施中】																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事業概要	公共施設と商店街等との連携を促進し、施設来館者を中心市街地に誘導する。（城下町公共施設周遊共通券のクーポンの作成）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
国の支援措置名及び支援期間	・地方創生推進交付金（未活用） ・国の支援措置なし																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】210人増 【最新値】34人増（推定値） 目標未達成																																																																																																																																																																																																																																																																																						
達成した（出来なかった）理由	令和2年2月より、コロナの影響で来館者数が減少し、令和2年4月以降、緊急事態宣言等もあり、公共施設等におけるイベントの中止、縮小して実施する状況であったが、城下町公共施設周遊共通券は、年間724件販売し、一定の効果は発現したものと考えられるが、新型コロナウイルスの影響により、販売が低迷する月も多く目標未達成となった。																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計画終了後の状況及び事業効果	<p>中心市街地に位置する主要な文化施設（岡城跡、佐藤義美記念館、瀧廉太郎記念館、竹田温泉花水月、竹田市歴史文化館・由学館、旧竹田荘）や協賛店を回遊できるクーポン券「城下町公共施設周遊共通券」の販売により、観光産業が低迷する中、一定の販売実績をあげ、観光施設利用や中心市街地の回遊性向上に寄与したと考えられる。</p> <p>※令和3年度実績：724件 592,700円</p> <p>■城下町公共施設周遊共通券の販売状況と入館者数の推移（R3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">岡城跡</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>28</td> <td>37</td> <td>98</td> <td>32</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>53</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>41</td> <td>50</td> <td>77</td> <td>170</td> <td>65</td> <td>24</td> <td>33</td> <td>101</td> <td>581</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">旧竹田荘</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>23</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>17</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>51</td> <td>166</td> <td>61</td> <td>21</td> <td>47</td> <td>96</td> <td>517</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">歴史文化館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>8</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>49</td> <td>169</td> <td>71</td> <td>21</td> <td>41</td> <td>103</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">佐藤義美記念館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>31</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">瀧廉太郎記念館</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>29</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>52</td> <td>18</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>25</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>25</td> <td>44</td> <td>56</td> <td>67</td> <td>159</td> <td>71</td> <td>22</td> <td>27</td> <td>93</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">竹田温泉花水月</td> <td>(販)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>(販)小中</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(入)一般</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>25</td> <td>31</td> <td>59</td> <td>35</td> <td>3</td> <td>27</td> <td>49</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(入)小中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	岡城跡	(販)一般	0	0	0	4	12	28	37	98	32	15	14	53	293	(販)小中	0	0	0	0	2	0	1	6	0	0	0	9	(入)一般	0	0	1	19	41	50	77	170	65	24	33	101	581	旧竹田荘	(販)一般	0	0	3	10	2	11	7	23	2	2	8	7	75	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	(入)一般	0	0	3	17	25	30	51	166	61	21	47	96	517	歴史文化館	(販)一般	0	0	0	0	0	18	27	30	8	22	30	135	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	10	(入)一般	0	0	0	0	0	49	169	71	21	41	103	454	佐藤義美記念館	(販)一般	0	0	0	0	0	1	6	2	1	1	1	3	15	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(入)一般	0	0	0	15	13	10	30	37	18	6	8	31	168	瀧廉太郎記念館	(販)一般	0	0	0	4	0	0	0	0	2	2	0	6	(販)小中	0	0	0	11	29	21	21	52	18	5	10	25	192	(入)一般	0	0	3	25	44	56	67	159	71	22	27	93	567	竹田温泉花水月	(販)一般	0	0	0	1	1	0	3	3	2	0	1	3	14	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(入)一般	0	0	0	9	14	25	31	59	35	3	27	49	252		(入)小中	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																																																																																																																																																																																																																										
岡城跡	(販)一般	0	0	0	4	12	28	37	98	32	15	14	53	293																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(販)小中	0	0	0	0	2	0	1	6	0	0	0	9																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(入)一般	0	0	1	19	41	50	77	170	65	24	33	101	581																																																																																																																																																																																																																																																																									
旧竹田荘	(販)一般	0	0	3	10	2	11	7	23	2	2	8	7	75																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(入)一般	0	0	3	17	25	30	51	166	61	21	47	96	517																																																																																																																																																																																																																																																																									
歴史文化館	(販)一般	0	0	0	0	0	18	27	30	8	22	30	135																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	10																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(入)一般	0	0	0	0	0	49	169	71	21	41	103	454																																																																																																																																																																																																																																																																										
佐藤義美記念館	(販)一般	0	0	0	0	0	1	6	2	1	1	1	3	15																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(入)一般	0	0	0	15	13	10	30	37	18	6	8	31	168																																																																																																																																																																																																																																																																									
瀧廉太郎記念館	(販)一般	0	0	0	4	0	0	0	0	2	2	0	6																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(販)小中	0	0	0	11	29	21	21	52	18	5	10	25	192																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(入)一般	0	0	3	25	44	56	67	159	71	22	27	93	567																																																																																																																																																																																																																																																																									
竹田温泉花水月	(販)一般	0	0	0	1	1	0	3	3	2	0	1	3	14																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(販)小中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(入)一般	0	0	0	9	14	25	31	59	35	3	27	49	252																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(入)小中	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	5																																																																																																																																																																																																																																																																										
事業の今後について	今後も継続して実施する予定である。																																																																																																																																																																																																																																																																																						

⑪. 歴史文化を活かした新たな魅力創出事業（竹田市）

事業実施期間	平成29年度～令和2年度
事業概要	竹田キリシタンの歴史文化を研究、継承、観光資源としての活用と発信を行う。
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】448人 【最新値】84人（推定値） 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	新型コロナウイルス感染症の影響により予約された団体旅行が大幅キャンセルとなり、すべての月が前年同月を下回った。特に、県外からの来館者が減少している状況にあり、目標未達成となった。しかしながら、緊急事態宣言後、再度宣言が出されるまでの間は来館者が一時的に増加しており、一定の事業目標値の向上に寄与することができた。

計画終了後の状況及び事業効果	<p>キリシタン研究所の開館により、平成30年度・令和元年度には約10,000人の集客をもたらし、中心市街地のにぎわい再生に大きく寄与したものと考えられる。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による来館者数が低迷し、特に市外、県外の観光客の来館が減少したものの、感染症終息までの一過性のもと捉えられる。</p> <p>■年度別月別来館者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>**</td> <td>412</td> <td>2,600</td> <td>435</td> <td>177</td> <td>246</td> <td>374</td> <td>4,244</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>396</td> <td>378</td> <td>202</td> <td>236</td> <td>306</td> <td>306</td> <td>1,363</td> <td>5,644</td> <td>168</td> <td>245</td> <td>325</td> <td>545</td> <td>10,153</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>522</td> <td>357</td> <td>244</td> <td>236</td> <td>429</td> <td>230</td> <td>409</td> <td>6,497</td> <td>169</td> <td>209</td> <td>263</td> <td>399</td> <td>9,964</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>81</td> <td>54</td> <td>98</td> <td>139</td> <td>140</td> <td>206</td> <td>288</td> <td>370</td> <td>129</td> <td>103</td> <td>119</td> <td>195</td> <td>1,922</td> </tr> <tr> <td>前年度 対比R2/R1 (%)</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>40</td> <td>59</td> <td>33</td> <td>90</td> <td>70</td> <td>6</td> <td>76</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>49</td> <td>19.3</td> </tr> </tbody> </table>	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	**	**	**	**	**	**	412	2,600	435	177	246	374	4,244	H30年度	396	378	202	236	306	306	1,363	5,644	168	245	325	545	10,153	R1年度	522	357	244	236	429	230	409	6,497	169	209	263	399	9,964	R2年度	81	54	98	139	140	206	288	370	129	103	119	195	1,922	前年度 対比R2/R1 (%)	16	15	40	59	33	90	70	6	76	49	45	49	19.3
年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																								
H29年度	**	**	**	**	**	**	412	2,600	435	177	246	374	4,244																																																																								
H30年度	396	378	202	236	306	306	1,363	5,644	168	245	325	545	10,153																																																																								
R1年度	522	357	244	236	429	230	409	6,497	169	209	263	399	9,964																																																																								
R2年度	81	54	98	139	140	206	288	370	129	103	119	195	1,922																																																																								
前年度 対比R2/R1 (%)	16	15	40	59	33	90	70	6	76	49	45	49	19.3																																																																								
事業の今後について	今後も継続して実施する予定である。																																																																																				

⑫. 城下町再生推進事業（仮称）（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和2年度～【未】
事業概要	域内の空き店舗等を活用し、市民の交流や賑わい創出を促進するソフト事業を実施する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし [認定基本計画：地方創生推進交付金]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】6,043人 【最新値】－
達成した（出来なかった）理由	本事業により、広域の観光客や周辺地域住民が中心市街地を訪れ、域内での消費活動を促進することを目的に、空き家や空き店舗を活用した新規事業者の参入機会の創出につながる制度の構築の他、魅力的なコンテンツの誘致や発掘、商業やまちづくりに関わる次世代の人材の育成を図るとともに、中心市街地を含む本市の情報発信を促進するためのメディア開発など市民や観光客の域外からの人の流れを創るためのソフト事業を推進することにより、地区外からの観光客等の増加を図り、目標指標の達成を目指すこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。
計画終了後の状況及び事業効果	－
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症の終息状況を注視しつつ、実施する予定である。

●今後の対策

歩行者通行量については、目標は達成できず、基準値も下回る結果となった。

本年度は、これまで実施されていた電線類無電中華工事及び道路美装化工事が完了し、また、竹田市歴史文化館・由学館や竹田市城下町交流プラザが供用開始されたため、歩行者通行量の増加が期待されたが、新型コロナウイルス感染症対策として講じた施設の休館や全国的な観光客数の低迷により、想定された歩行者通行量の増加につなげることができなかった。

新規事業として実施を予定していた公共施設連動型賑わい創出事業、歴史文化を活かした新たな魅力創出事業、観光二次交通環境整備事業については、このような状況下においても一定の効果

を發揮したと考えられる。

計画期間終業後も引き続き、まちづくりたけた株式会社が主体となり、商工業の振興やまちなかの活性化に取り組むこととしている。具体的には、起業希望者に対する創業支援や空き家・空き地の有効活用、城下町交流プラザを活用としたイベントの実施等を検討している。

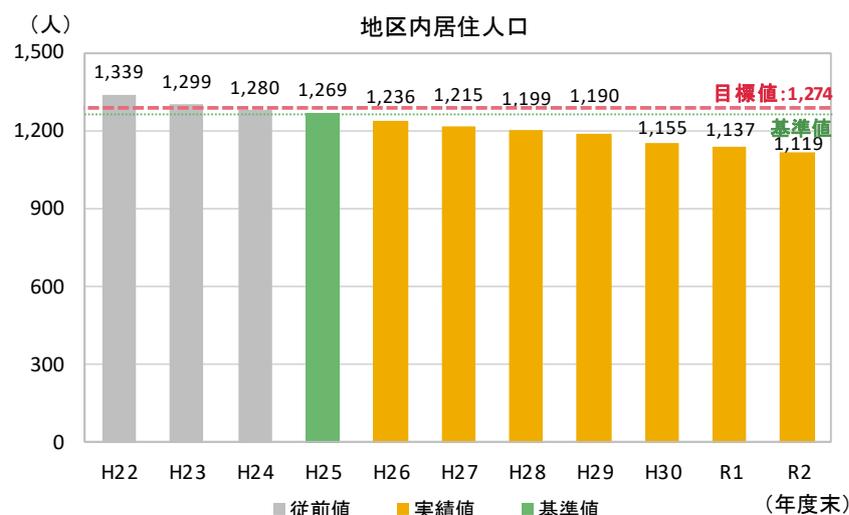
また、これまで創業支援として実施してきたあぐる塾については、今後、県と連携し、内容を充実させて実施する予定である。さらに、本市やまちづくりたけた株式会社、商工会議所等との連携により、創業支援等を充実させる他、空き店舗の利活用を促進することとしている。

これらにより、計画期間後も引き続き、中心市街地の活性化に取り組んでいきたい。

(3) 「地区内居住人口」(目標の達成状況【C】)

※目標値設定の考え方認定基本計画 P104～P108 参照

●調査結果と分析



	件 (単位)
H25	1,269 (基準年値)
H26	1,236
H27	1,215
H28	1,199
H29	1,190
H30	1,155
R1	1,137
R2	1,119
R2	1,274 (目標値)

※調査方法：住民基本台帳人口より、中心市街地内の人口を抜粋し集計（自治会ごとに区域内外世帯数比率を設定し、人口を区域内外に按分）

※調査月：各年度末(3月31日)※調査主体：竹田市

※調査対象：中心市街地内の居住者数（住民基本台帳人口の日本人について集計）

〈分析内容〉

地区内居住人口の増加に向けた各事業については、概ね予定どおり完了した。

後述する定住促進住宅整備事業の完了により、定住促進住宅全 18 戸は全て満室となり、44 人の居住人口に寄与した。民間賃貸住宅建設促進事業については、中心市街地内では 1 件のみとなったが、中心市街地近傍の中九州ニュータウンにおいて 6 件、定住促進住宅取得事業は中九州ニュータウンで 1 件の実績となり、中心市街地近傍を含め、まちなか居住を後押しすることができた。

市民アンケートにおける「居住地とした場合の環境」において、計画策定前は満足または不満足と感じる方の割合が同程度であったが、最新時点では満足が不満足を上回る結果となり、一定の効果は発現していると考えられる。

一方で、中心市街地における人口減少傾向に歯止めがかからず、中心市街地の地形的制約により現在の地区内に集合住宅等を建設する用地の整備が難しく、地区内においてこれ以上の新規の住宅供給を進めることはできない状況にある。

●目標達成に寄与する主要事業の計画終了後の状況及び事業効果

①空き家改修事業（竹田市）

事業実施期間	平成 22～令和 2 年度【実施中】
事業概要	アートレジデンス構想により招聘したアーティスト等の創作活動の創作活動場（工房等）として城下町の空き家や空き店舗を改修する。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 27～30 年度） 国の支援措置なし（令和 1～2 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】12 人増 【最新値】0 人
達成した（出来なかった）理由	中心市街地街における空き家改修は進んだが、中心市街地において実施された件数はない。この要因として、浄化槽を設置するスペースがないことや設置に費用を要するなど、住居として整備する以前に良好な生活環境を確保する上でコストがかかることが、本事業

	の推進に影響していることが考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	—
事業の今後について	空き家改修に関わる課題の解消方法を検討し、本事業の実効性を高める取組を検討する。

②. 空き店舗活用チャレンジショップ事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	空き家・空き店舗を購入又は借受、起業する者に対し助成を行う。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 28～29 年度） ・国の支援措置なし（平成 30～令和元年度） [認定基本計画：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 27～30 年度）]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 6 人増（商店街まちの駅整備事業との合計） 【最新値】 -4.8 人増（未達成）
達成した（出来なかった）理由	チャレンジショップ事業によって 4 件の空き店舗の活用を実現したが、出店者に対する支援後のフォローが充実しておらず、廃業となったり、他都市へ流出する店舗もあり、一定の効果は発揮されたものの、フォロー体制の充実が求められる。
計画終了後の状況及び事業効果	令和元年度までは竹田市が事業主体となり、4 件の空き店舗の活用を進めた。令和 2 年度はまちづくりたけた株式会社が所有する空き地をチャレンジスペースとして活用し、試験的に営業した後に空き店舗に入居し、開業した。 市民アンケートにおいては、「魅力的な店が増えた」「大分へ行く回数減り、竹田のお店を利用するようになった」などの高評価の声も見られ、効果は発揮していると考えられる。
事業の今後について	中心市街地エリア内には店舗併用住宅が多く、住宅部分が住居として使用されている物件が多いため、店舗のみを第三者と賃貸借契約を結ぶことが難しい状況が多くなっており、所有者への事業への理解を得る取組を継続していくことが必要となっている。店舗物件の確保以外に商工会議所やまちづくりたけた株式会社、行政が連携し、起業・創業支援や開業資金調達のノウハウなど総合的な支援体制を構築することが必要と思われる。 また、浄化槽の整備スペースがない、店舗への浄化槽設置に対する助成がないなどの理由により、空き店舗の活用を断念する希望者もあり、今後、排水の課題など中心市街地の環境保全に係る課題についての検討も必要である。

③. 定住促進ビジョン策定事業（竹田市）【平成 28 年度追加】

事業実施期間	平成 26 年度～令和 2 年度【済】
事業概要	地域住民や U I J ターンの定住促進を図るため、竹田市の現状課題を調査し、それに対するまちづくりの方向性や戦略的な施策を立案する。 市外からの移住による人口増加型の「移住定住」と生まれ育った市民の市外流出を防止する人口安定型の「既定定住」（本市による造語で移住定住の対義語として用いられている）の推進を図る。
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし
事業目標値・最新値	【事業目標値】 36 人

及び達成状況	【最新値】69人 目標達成（参考値）
達成した（出来なかった）理由	中心市街地内の空き家等への入居には、合併処理浄化槽の設置など、環境整備に要する費用が必要となり、一定の入居需要はあったものの実現に至っていないケースが多い。また、中心市街地の地形的制約により現在の地区内に集合住宅等を建設する用地の整備が難しく、中心市街地近傍における居住推進を図っている。現段階で分譲宅地の売却状況は良好であり、当該住宅地は中心市街地のエリア外であることから参考数値となるが、一定の効果が発揮されたと考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	本市の定住促進に向けた取組の一つである令和元年度に新規で整備した住宅地「中九州ニュータウン」35区画のうち、一般住宅用地26区画及び集合住宅用地7区画が売れており、現在建築が進んでいる。26区画のうち5世帯は市外からの転入となっている。また、集合住宅用地にはアパート2棟が建設され、20世帯が入居可能となる（単身者12世帯、世帯向け8世帯で世帯向けは7月完成予定）
事業の今後について	今後も、定住促進ビジョンに基づく定住促進施策に取り組むことで地区内居住人口の増加に繋げる。

④. 定住促進住宅整備事業（竹田市）【平成28年度追加】

事業実施期間	平成28年度～平成29年度【済】
事業概要	子育て世帯や周辺部の高齢者世帯、域内就業者、移住者やクリエイターを対象とした地域優良賃貸住宅の整備（3LDK：10戸、1LDK：8戸）を行うことにより、地区内居住人口の増加を図る。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（地域住宅計画に基づく事業（地域優良賃貸住宅整備事業））（国土交通省）（平成29年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】－ 【最新値】44人増
達成した（出来なかった）理由	－
計画終了後の状況及び事業効果	令和2年度も引き続き満室状態にあり、18戸44人入居（令和3年3月31日時点）となっており、居住人口の増加に一定の寄与をしている。
事業の今後について	今後は、地域の発展に寄与するような住宅となるよう、安定した域内人口の確保に努めていく。

⑤. 新竹田市図書館建設事業（竹田市）

事業実施期間	平成26～29年度【済】
事業概要	本市における文化・情報、生涯学習の拠点及び城下町再生の中核施設として、新図書館を整備する事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成26～29年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】－ 【最新値】－
達成した（出来なかった）理由	－
計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3～5月の間休館、その後も利用者を市民に限定するなど、今年度は歩行者通行量に悪影響を及ぼす状況にあったが、計画認定以前に比べ利用者数は2倍近くを記録し、県外利用者も約3割いるなど、中心市街地の

	賑わい回復に向け、一定の効果が発揮されたと考えられる。
事業の今後について	<p>事業効果を継続するため、建物や蔵書、サービスの総合的な魅力を発信することで「竹田市立図書館」のファンを拡大し、または定着させ、城下町へ迎え入れる役割を果たしていく。</p> <p>また、高校生や子育て世代など、比較的若い年齢層の利用が多く、サービスと宣伝の両面を充実される必要があるとともに、周辺の空き家や遊休施設等の利活用などと連動した企画により、居住人口の増加につながることを期待される。</p>

⑥. 民間賃貸住宅建設促進事業【令和元年度追加】

事業実施期間	令和元年度～
事業概要	地区内の賃貸住宅を増やし、老朽化した賃貸住宅を更新することにより、地区内居住人口の増加を図る事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び達成状況	<p>【事業目標値】－</p> <p>【最新値】39人（中九州ニュータウン6件×単身世帯6世帯、中心市街地内1件×世帯人員3人と仮定）</p>
達成した（出来なかった）理由	<p>中心市街地については、敷地の制約等から1件にとどまったが、本市の豊かな自然と中心市街地近傍という利便性、大分市まで通勤圏内という特徴を活かした中九州ニュータウンにおいて、現在建設工事中ではあるものの、本事業を活用し、集合住宅建設可能ゾーン7区画が完売した。</p> <p>中九州道の開通に伴い、他市においても同様の住宅開発が進む中、本事業による支援が事業者にとってメリットのひとつとなり、住宅建設の促進につながったと考えられる。</p>
計画終了後の状況及び事業効果	現在、単身世帯向けの集合住宅の建設工事が進行しており、工事完了によって、人口増加が期待される。
事業の今後について	今後も本事業を継続し、中心市街地や中心市街地近傍への居住の誘導を図っていく予定である。特に、中心市街地内では敷地の制約等もあるため、中心市街地近傍を含めた居住の誘導を図る。

⑦. 定住促進住宅取得事業【令和元年度追加】

事業実施期間	令和元年度～
事業概要	地区内の老朽化した空き家や空き店舗の解体後の用地や空き地等に、新規住宅を整備する支援を行うことで、地区内居住人口の増加を図る事業である。
国の支援措置名及び支援期間	・国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び達成状況	<p>【事業目標値】－</p> <p>【最新値】3人（中九州ニュータウン1件×世帯人員3人と仮定）</p>
達成した（出来なかった）理由	中心市街地における実績はないものの、中心市街地近傍の中九州ニュータウンにおいて、1件の実績となった。中心市街地においては、空き家や空き店舗の解体は進行しているものの、その後駐車場として活用されるなど、市場に出てこないこともあり、本事業の活用が進んでいないと考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	現在、住宅の建設工事が進行しており、工事完了によって、人口増加が期待される。
事業の今後について	今後も本事業を継続し、中心市街地や中心市街地近傍への居住の誘

	導を図っていく予定である。特に、中心市街地内では敷地の制約等もあるため、中心市街地近傍を含めた居住の誘導を図る。
--	--

●今後の対策

地区内居住人口については、依然として減少傾向にあり、目標達成ができず、基準値を下回る結果となった。

本市では、観光客を含めた関係人口を増やす取組を進めてきたが、人口定着には時間を要することから、地区内居住人口の維持には至っていない。しかし、地区内居住人口を増やすために空き家、空き店舗の活用の推進と合わせて、定住促進住宅取得事業（新築住宅の取得補助）による新築住宅の建設支援、民間賃貸住宅建設促進事業補助金（賃貸住宅の建設費用の一部助成）のほか、ニーズに応じた公営住宅の供給など、竹田市住宅マスタープランと連動し、住宅環境の改善を推進してきた。

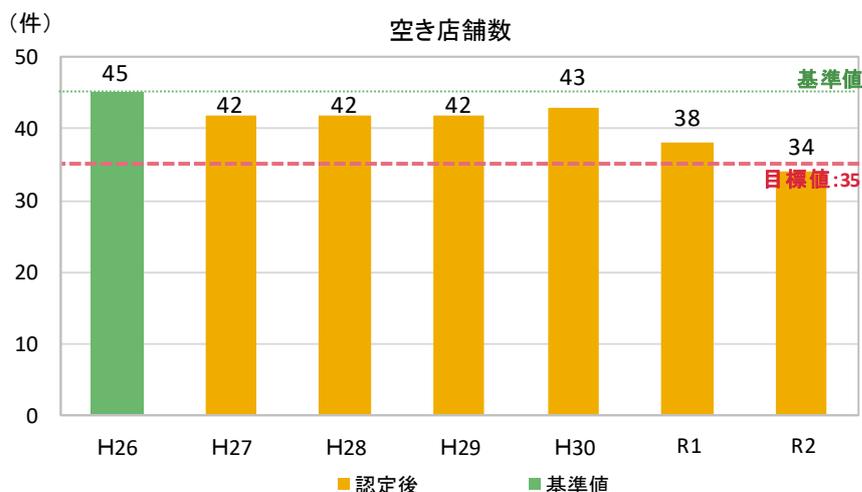
一方で、中心市街地の地形的制約により現在の地区内に集合住宅等を建設する用地の整備が難しく、地区内においてこれ以上の新規の住宅供給を進めることが難しい状況である。そのため、中心市街地近傍で、中九州横断道路のインターチェンジが新設されたエリアに宅地として「中九州ニュータウン」を新たに造成し、さらに、中九州ニュータウン未来（ゆめ）応援助成金を創設し、当該住宅地への新築や購入を促進している。

この住宅地と中心市街地は公共交通機関（バス）でつながっており、移動の利便性も確保できていることから、中心市街地の居住機能を補完するエリアとして位置づけている。これら中心市街地及び中心市街地近傍での居住推進に向けた取組を進め、居住人口の増加を目指していきたい。

(参考)「空き店舗の減少数」(目標の達成状況【A】)

※目標値設定の考え方認定基本計画 P109～P112 参照

●調査結果と分析



年	件 (単位)
H26	45
(基準年値)	
H27	42
H28	42
H29	42
H30	43
R1	38
R2	34
R2	35
(目標値)	

※調査方法：目視により空き店舗状況調査を実施することで把握

※調査月：各年度末時点

※調査主体：竹田市、まちづくりたけた株式会社

※調査対象：中心市街地（内全域）の空き店舗

〈分析内容〉

空き店舗の減少に向けた各事業については、概ね予定どおり完了した。

空き店舗チャレンジショップ事業により4件の空き店舗を活用したほか、中心市街地における活性化の取組が地区全体に波及し、新たな居住者による自発的な空き店舗の改修が進み、空き店舗の減少数の目標値を達成することができた。

また、新規事業として令和2年度より城下町再生推進事業（仮称）を実施することとしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、実施を見送ったため、感染症の影響を考慮しない場合、更なる空き店舗の解消が進んだと想定される。

●目標達成に寄与する主要事業の計画終了後の状況及び事業効果

①空き家改修事業（竹田市）

事業実施期間	平成22～令和2年度【実施中】
事業概要	アートレジデンス構想により招聘したアーティスト等の創作活動の創作活動場（工房等）として城下町の空き家や空き店舗を改修する。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成27～30年度） 国の支援措置なし（令和1～2年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】12人増 【最新値】0人
達成した（出来なかった）理由	中心市街地街における空き家改修は進んだが、中心市街地において実施された件数はない。この要因として、浄化槽を設置するスペースがないことや設置に費用を要するなど、住居として整備する以前に良好な生活環境を確保する上でコストがかかることが、本事業の推進に影響していることが考えられる。
計画終了後の状況及び事業効果	—
事業の今後について	空き家改修に関わる課題の解消方法を検討し、本事業の実効性を高める取組を検討する。

②. 空き店舗活用チャレンジショップ事業（竹田市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度【済】
事業概要	空き家・空き店舗を購入又は借受、起業する者に対し助成を行う。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 28～29 年度） ・国の支援措置なし（平成 30～令和元年度） [認定基本計画：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））（国土交通省）（平成 27～30 年度）]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 5 件減 【最新値】 4 件減 目標未達成
達成した（出来なかった）理由	チャレンジショップ事業によって 4 件の空き店舗の活用を実現したが、出店者に対する支援後のフォローが充実しておらず、廃業となったり、他都市へ流出する店舗もあり、一定の効果は発揮されたものの、フォロー体制の充実が求められる。
計画終了後の状況及び事業効果	令和元年度までは竹田市が事業主体となり、4 件の空き店舗の活用を進めた。令和 2 年度はまちづくりたけた株式会社が所有する空き地をチャレンジスペースとして活用し、試験的に営業した後に空き店舗に入居し、開業した。 市民アンケートにおいては、「魅力的な店が増えた」「大分へ行く回数減り、竹田のお店を利用するようになった」などの高評価の声も見られ、効果は発揮していると考えられる。
事業の今後について	中心市街地エリア内には店舗併用住宅が多く、住宅部分が住居として使用されている物件が多いため、店舗のみを第三者と賃貸借契約を結ぶことが難しい状況が多くなっており、所有者への事業への理解を得る取組を継続していくことが必要となっている。店舗物件の確保以外に商工会議所やまちづくりたけた株式会社、行政が連携し、起業・創業支援や開業資金調達のノウハウなど総合的な支援体制を構築することが必要と思われる。 また、浄化槽の整備スペースがない、店舗への浄化槽設置に対する助成がないなどの理由により、空き店舗の活用を断念する希望者もあり、今後、排水の課題など中心市街地の環境保全に係る課題についての検討も必要である。

③. 商店街まちの駅整備事業（まちづくりたけた株式会社）

事業実施期間	平成 29 年度～令和 2 年度【未完了】
事業概要	本町地区にある一団の空き店舗を再生・活用し、中心市街地の賑わい回復を図るとともに、市民コミュニティの活性化に資する施設を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事業（経済産業省）（平成 31 年度） ・商店街活性化観光消費創出事業（令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】 3 件減 【最新値】 -
達成した（出来なかった）理由	経済産業省による事業採択を受け、事業を実施する予定とされていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。整備を予定していた一部の空き店舗は取り壊され、現在は空き地となっているが、空き地を活用した仮設テナントの出店が行われ、一定の賑わい創出に貢献したが、当初より計画した内容ではなく、事業効果の計測が困難と判断した。

計画終了後の状況及び事業効果	新型コロナウイルスの影響下での厳しい状況への対策として、中心市街地をはじめとする竹田市内の飲食店や事業者を応援・支援するWEBサイト「竹田 おうちでPROごはん。」プロジェクトを実施した。竹田市歴史文化館・由学館のオープンにあわせて本プロジェクトの一環として、竹田市城下町交流プラザでお弁当の日フェアを開催し、同時に商店街まちの駅整備事業の予定地であった場所にコーヒーショップ等に出店して頂くなど、施設や事業者の協力・連携により、本町地区一体の賑わい創出に貢献した。
事業の今後について	商店街まちの駅整備事業の実施予定地であった空き地を活用し、イベント開催の他、交流空間の整備など賑わい創出の取組を進めていく予定である。

④. 城下町再生推進事業（仮称）（竹田市）【令和元年度追加】

事業実施期間	令和2年度～【未】
事業概要	域内の空き店舗等を活用し、市民の交流や賑わい創出を促進するソフト事業を実施する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし [認定基本計画：地方創生推進交付金]
事業目標値・最新値及び達成状況	【事業目標値】6,043人 【最新値】－
達成した（出来なかった）理由	本事業により、広域の観光客や周辺地域住民が中心市街地を訪れ、域内での消費活動を促進することを目的に、空き家や空き店舗を活用した新規事業者の参入機会の創出につながる制度の構築の他、魅力的なコンテンツの誘致や発掘、商業やまちづくりに関わる次世代の人材の育成を図るとともに、中心市街地を含む本市の情報発信を促進するためのメディア開発など市民や観光客の域外からの人の流れを創るためのソフト事業を推進することにより、地区外からの観光客等の増加を図り、目標指標の達成を目指すこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、申請を取り下げることとなった。
計画終了後の状況及び事業効果	－
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症の終息状況を注視しつつ、実施する予定である。

●今後の対策

市民アンケートにおける中心市街地を再生するために特に必要と思われる取組では、「空き店舗の活用」「買い物に行きたくなる個店の魅力向上」「駐車場の整備」が上位になっており、中心市街地において、市民の消費ニーズを満たす店舗等がのぞまれている。また、空き店舗が連なると通りや街の印象や活気にも影響を及ぼすことから、今後とも、商業振興とともに空き店舗解消に向けた取組が重要となる。

空き家・空き店舗の解消は引き続き、中心市街地の活性化における重要な課題となるが、空き家・空き店舗の取り壊しに伴い増加する空き地を活用したイベントの開催や景観に配慮した空き地空間の魅力づくり、まちづくりたけた株式会社や本市の他、企業や大学など産・官・学での連携を促進し、有効活用を図るなど、中心市街地の活性化を進めていきたい。